

樹脂密着性を有する複合基材用シルバートップ

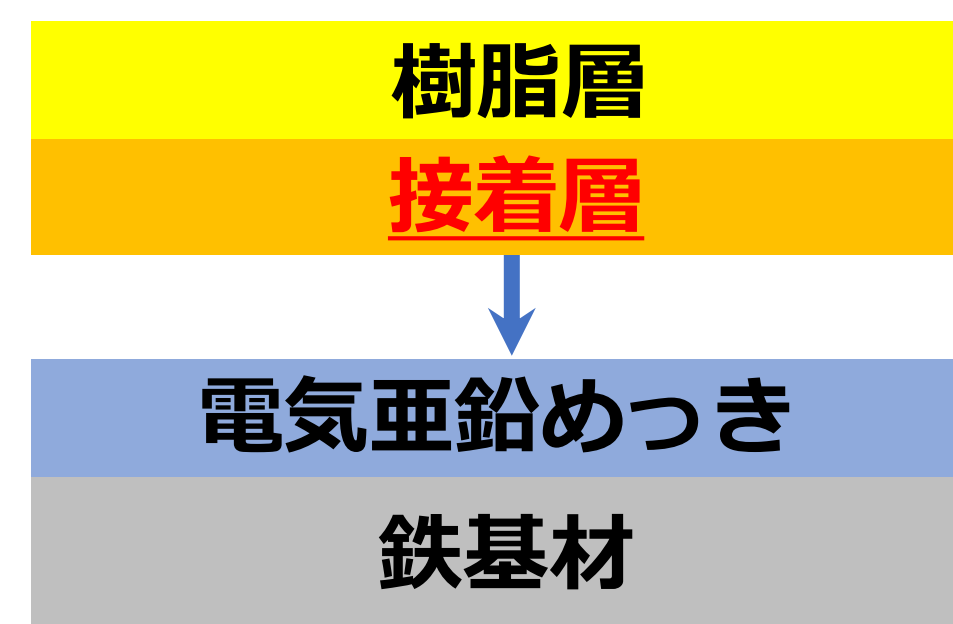
「金属」と「樹脂材料」を直接接合できるめっき鋼板を提供いたします。

<特徴>

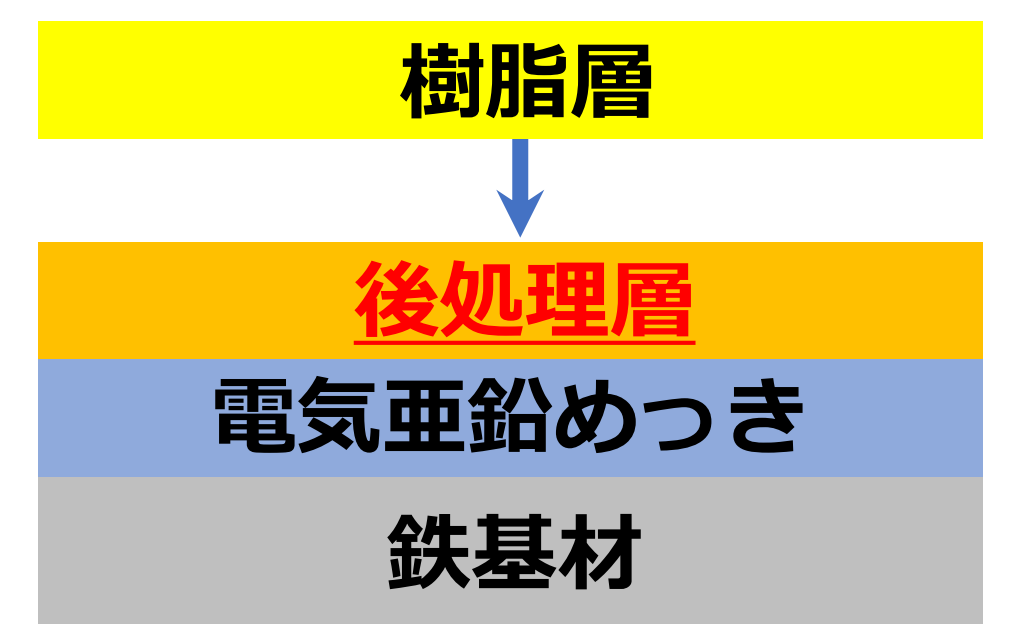
金属と樹脂の接合において、**接着層の働きをする後処理層を予め有します。**

★接着層付与工程省略により、コストダウン、生産性向上、環境対応(CO2削減)が見込めます。

従来材と弊社開発材の違い



<従来材>
接着層と樹脂層
をお客様にて付与



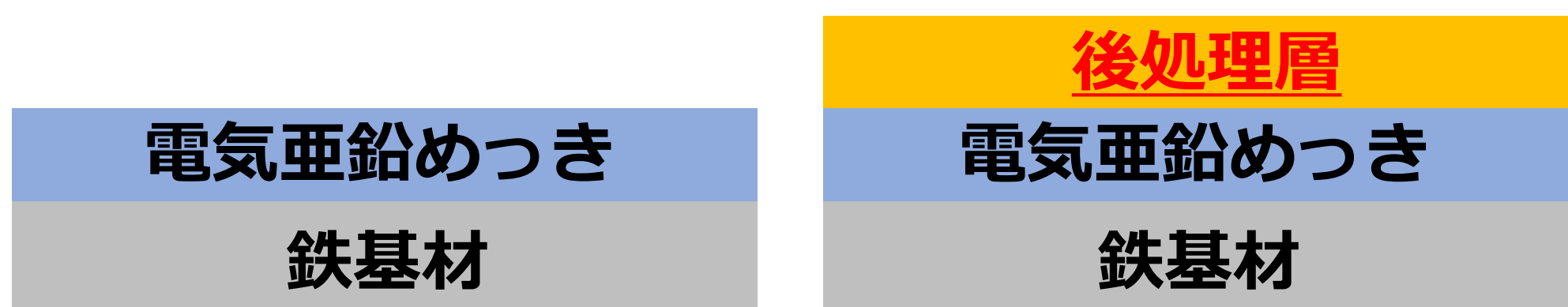
<弊社提案材>
樹脂層のみ
をお客様にて付与

<各種樹脂との密着性>

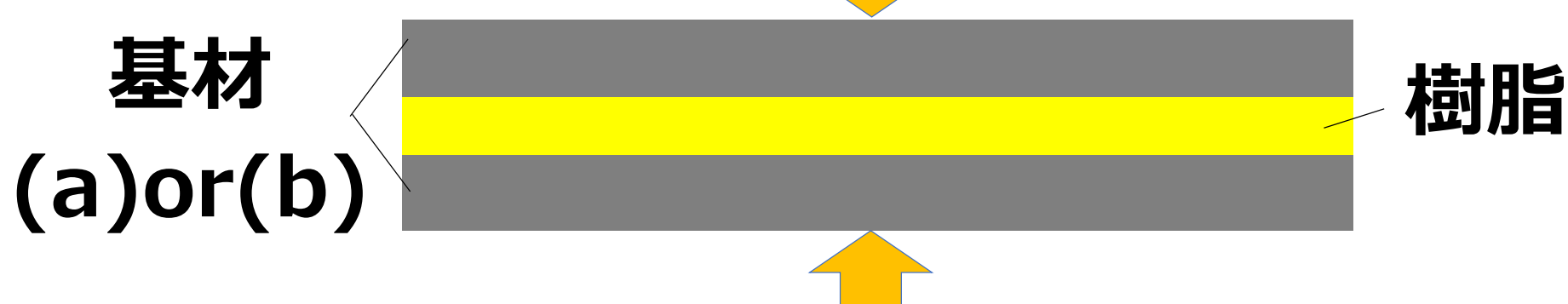
PP、PVC、無延伸ナイロン、発泡ウレタン、ABSといった樹脂との密着性を有します。

試験方法

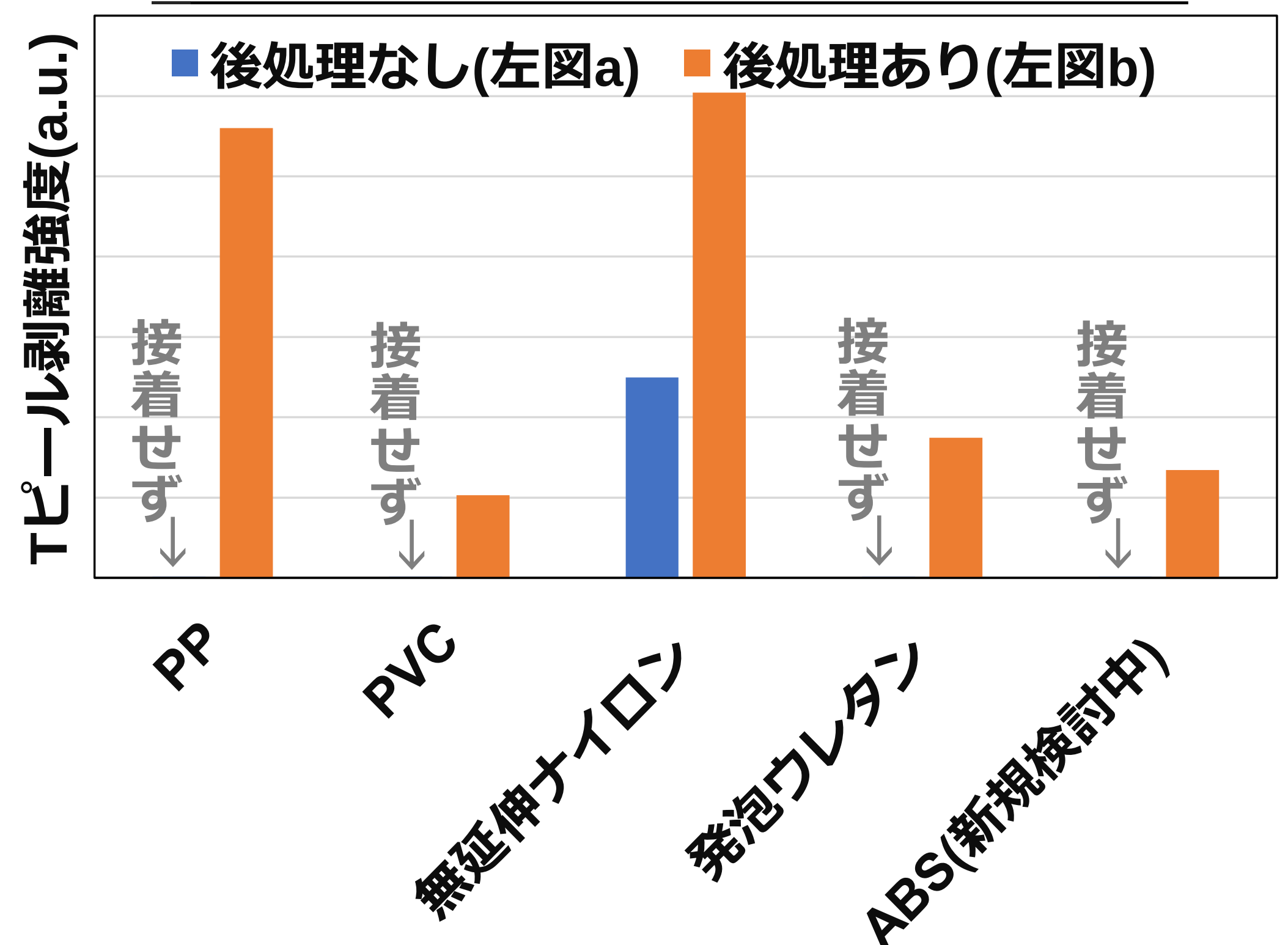
下図(a)(b)2サンプルと各種樹脂を熱圧着し、Tピール剥離強度を測定しました。



熱圧着



Tピール剥離試験による密着性評価結果



<ご提供可能な製品仕様>

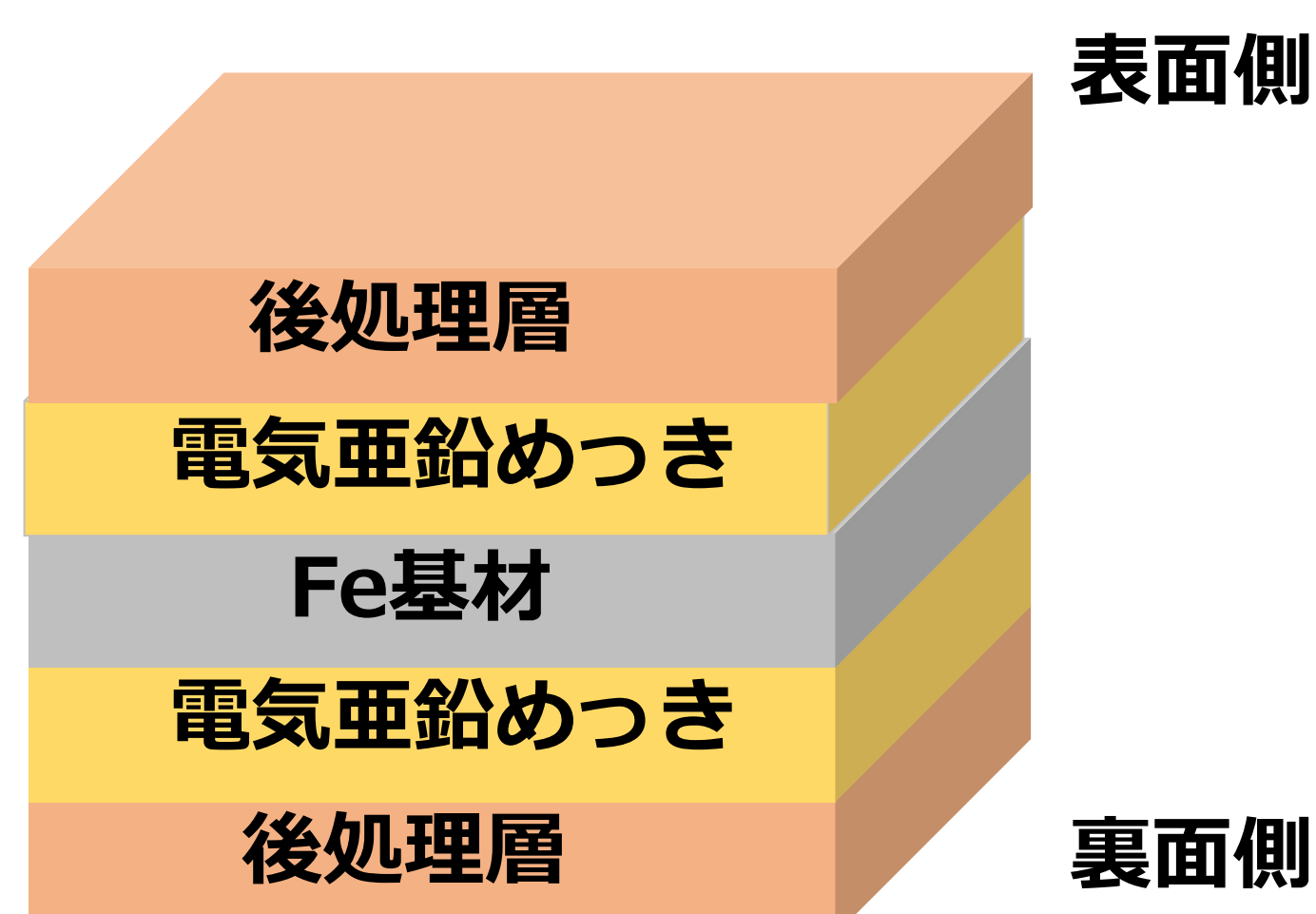
お客様の目的に応じ、下記のような仕様を選択可能です。

- ・表裏同一の後処理
- ・表裏で異なる後処理
- ・片面のみ処理

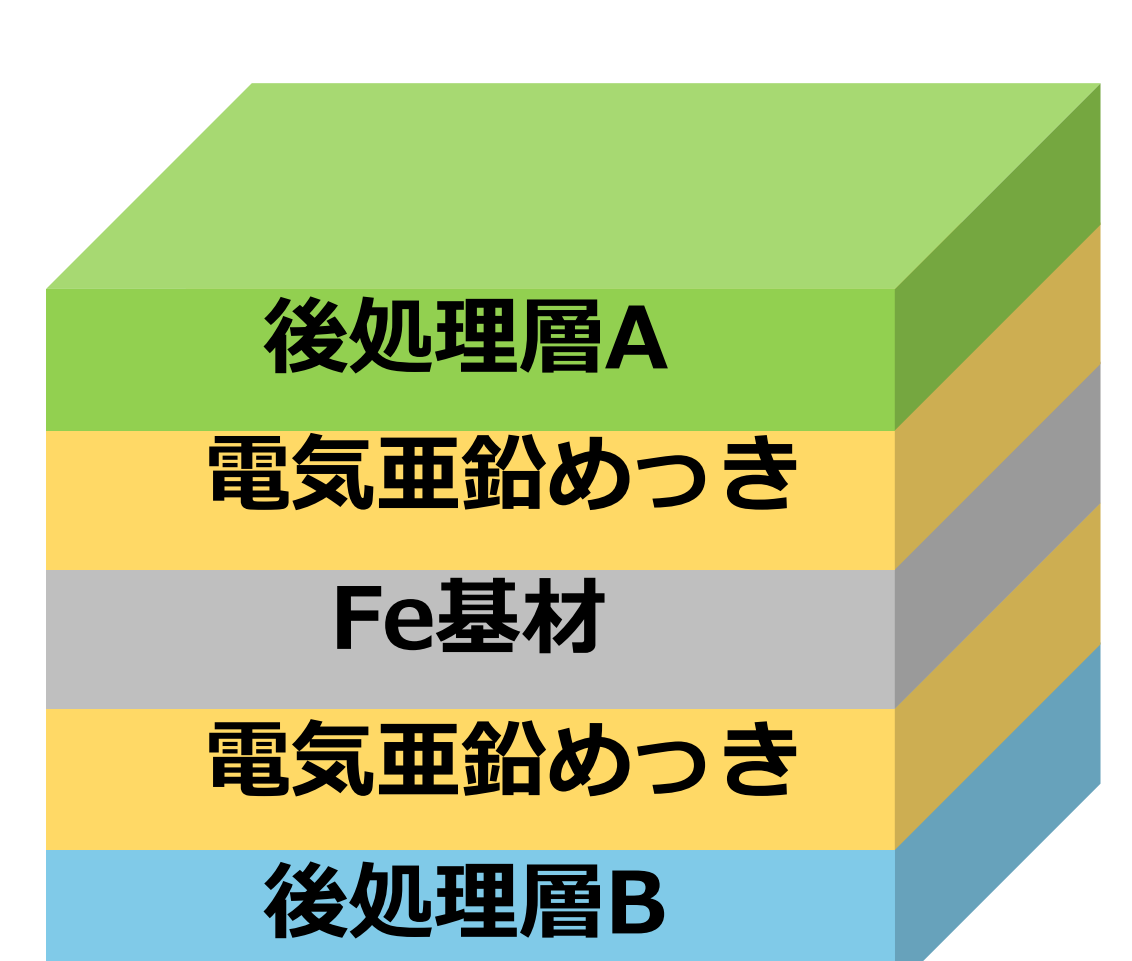
★本製品は量産対応が可能です。
また、その他樹脂との組み合わせについてもご要望に応じてご対応いたします。

<製品仕様>

板厚：0.11～1.60mm、亜鉛めっき量：3～20g/m²
後処理：下図参照、機械特性：要相談



製品例1：表裏同一仕様



製品例2：表裏異種仕様